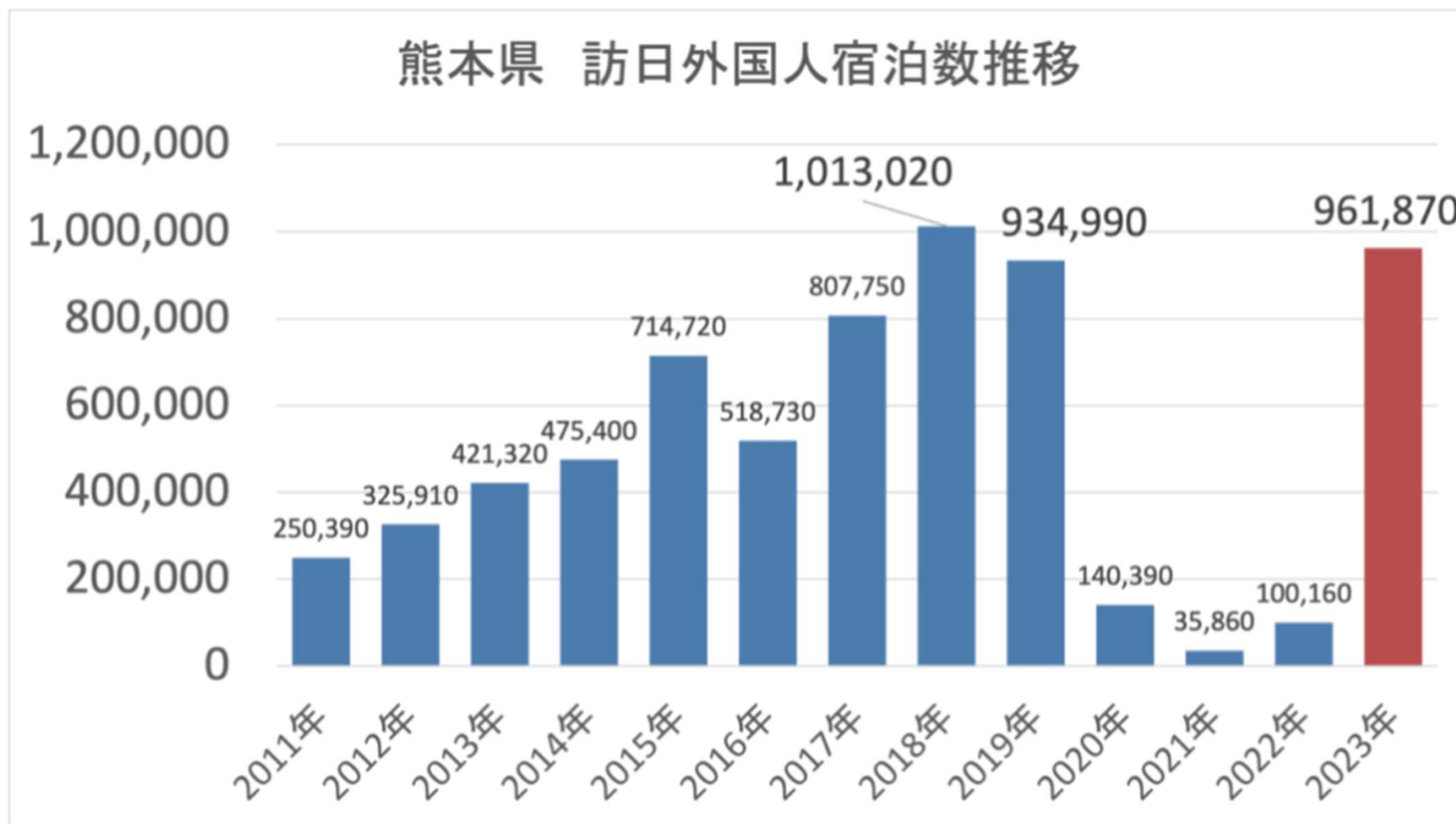


公共交通の一体的整備による ボーダレスなまちづくり

～熊本県菊池郡の公共交通ネットワークのあり方～

熊本県立 熊本工業高校 2年
松隈 大輝 成松 雅生

1. はじめに



2023年には熊本県を訪れた外国人の宿泊数はコロナ前を
越え96万人を越えた。

1. はじめに

2024年 住民基本台帳に基づく県内市町村別人口

	人口			23年比 増減率(%)		
	総計	日本人	外国人	総計	日本人	外国人
熊本県	1,728,098	1,702,977	25,121	-0.57	-0.86	24.18
熊本市	731,722	722,658	9,064	0.03	-0.21	24.59
大津町	36,013	35,232	781	-0.05	-0.60	33.28
菊陽町	43,915	42,928	987	0.46	-0.60	86.58

2024年1月時点で、熊本県に住んでいる外国人の人口伸び率は24.18%と、全国の都道府県で最大の伸び率となった。

1. はじめに

2024年 住民基本台帳に基づく県内市町村別人口

	人口			23年比 増減率(%)		
	総計	日本人	外国人	総計	日本人	外国人
熊本県	1,728,098	1,702,977	25,121	-0.57	-0.86	24.18
熊本市	731,722	722,658	9,064	0.03	-0.21	24.59
大津町	36,013	35,232	781	-0.05	-0.60	33.28
菊陽町	43,915	42,928	987	0.46	-0.60	86.58

熊本市に隣接する菊池郡菊陽町では、86.58%の外国人の伸び率となっている。

1. はじめに



2024年に開所した、台湾の半導体大手企業TSMCの子会社jasm。

今後も第2工場の建設や関連企業の進出などが計画されている。

1. はじめに

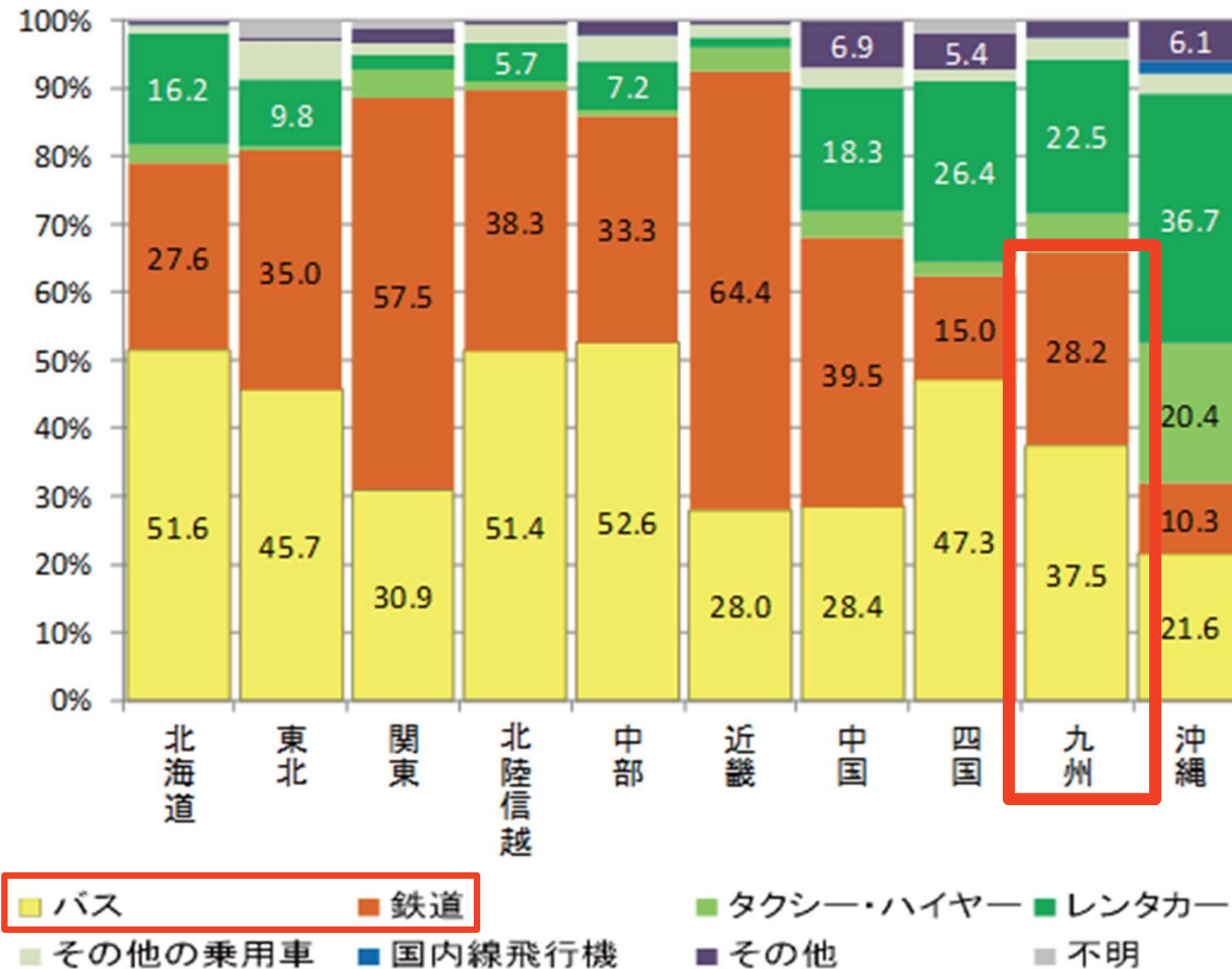
一方で，周辺地域では交通網の整備が追いついておらず，深刻な交通渋滞が発生しており，道路の整備が喫緊の課題となっている。

jasm 周辺の交通渋滞
(菊陽町)



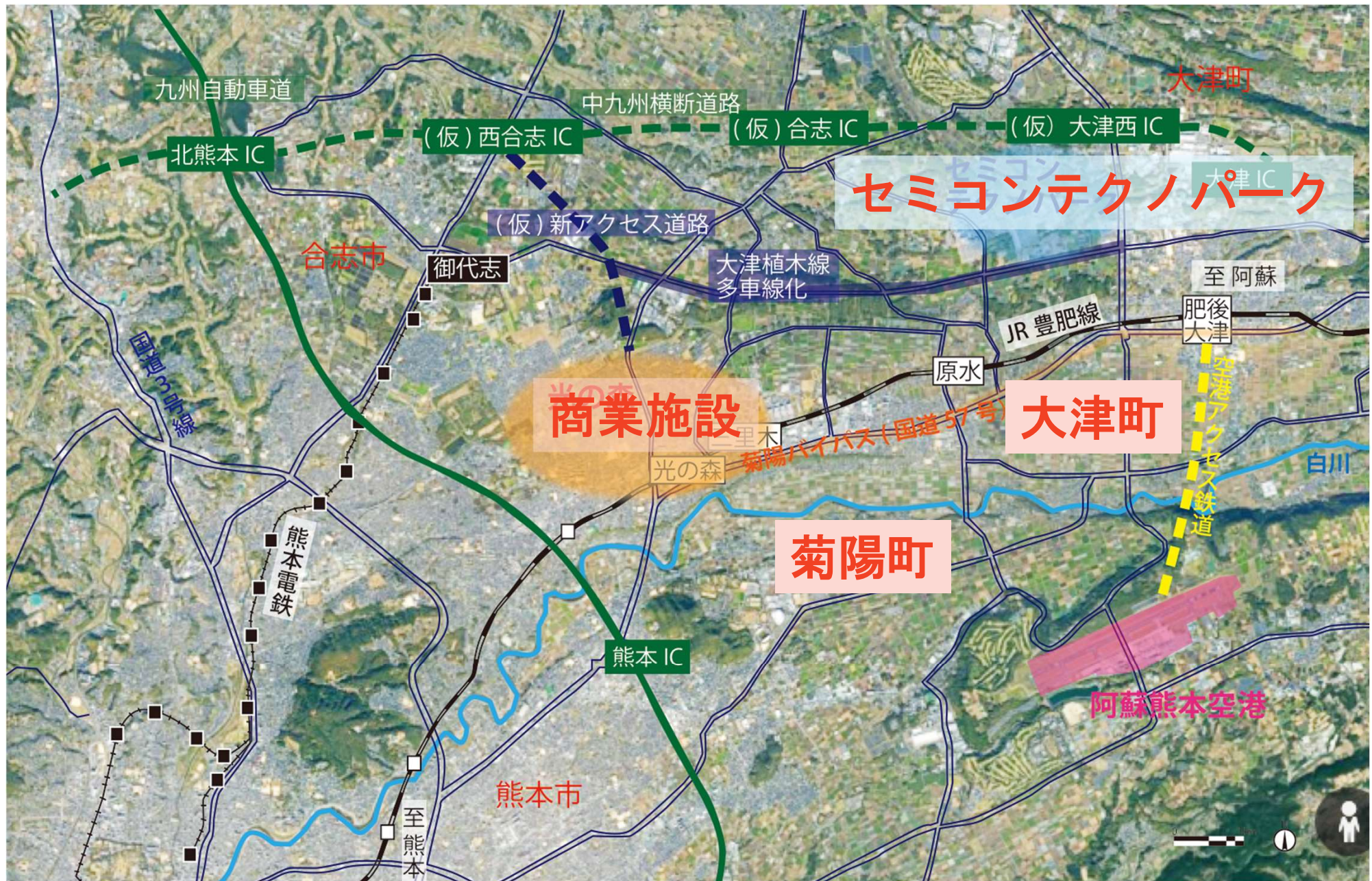
1. はじめに

◆分析例（運輸局ブロック別 ブロック内移動の交通機関分担率）



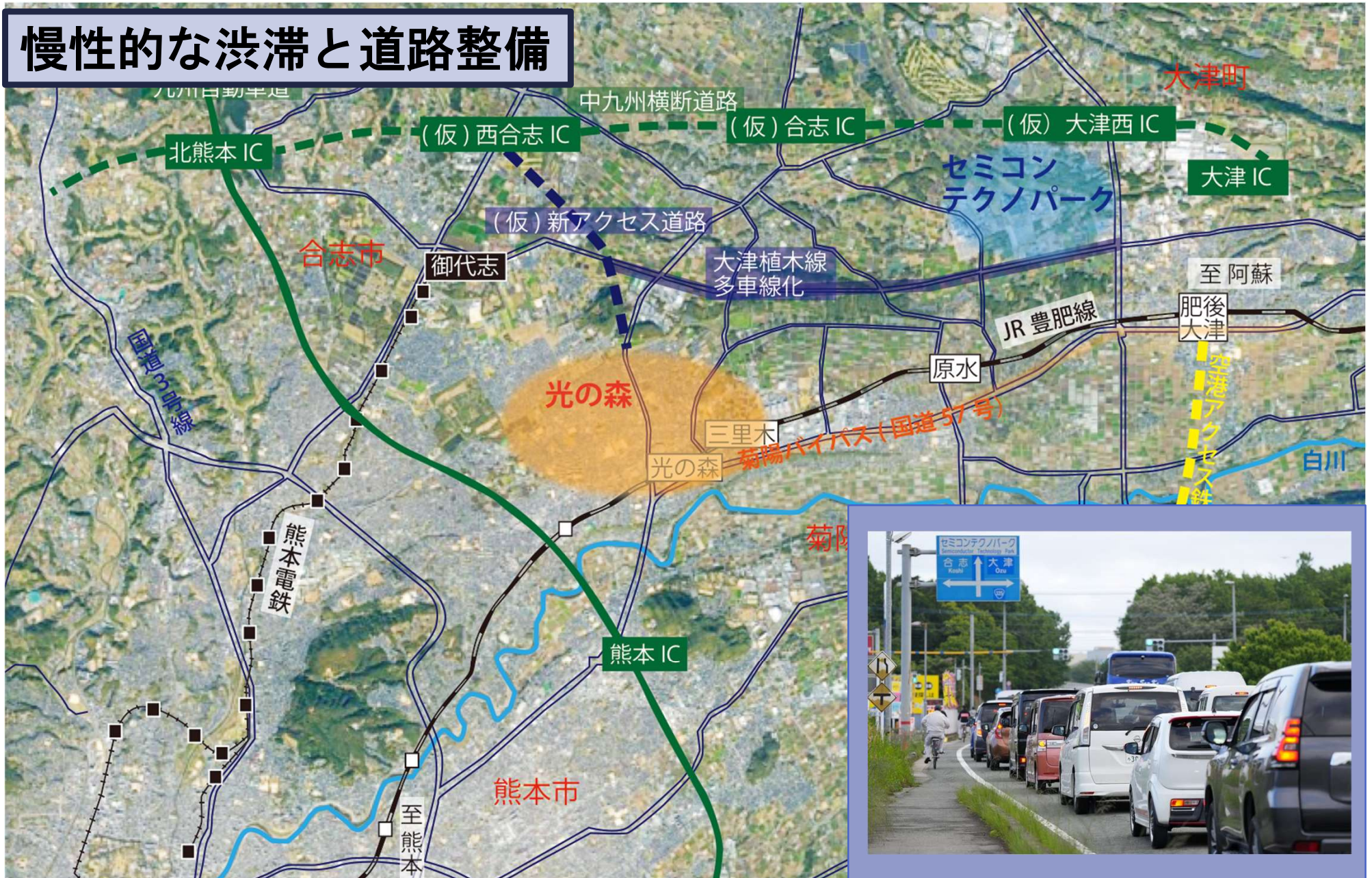
FF-Data（訪日外国人流動データ）より
運輸局ブロック別 ブロック内移動の交通機関分担率

2. 熊本・菊池郡を取り巻く交通の現状と課題

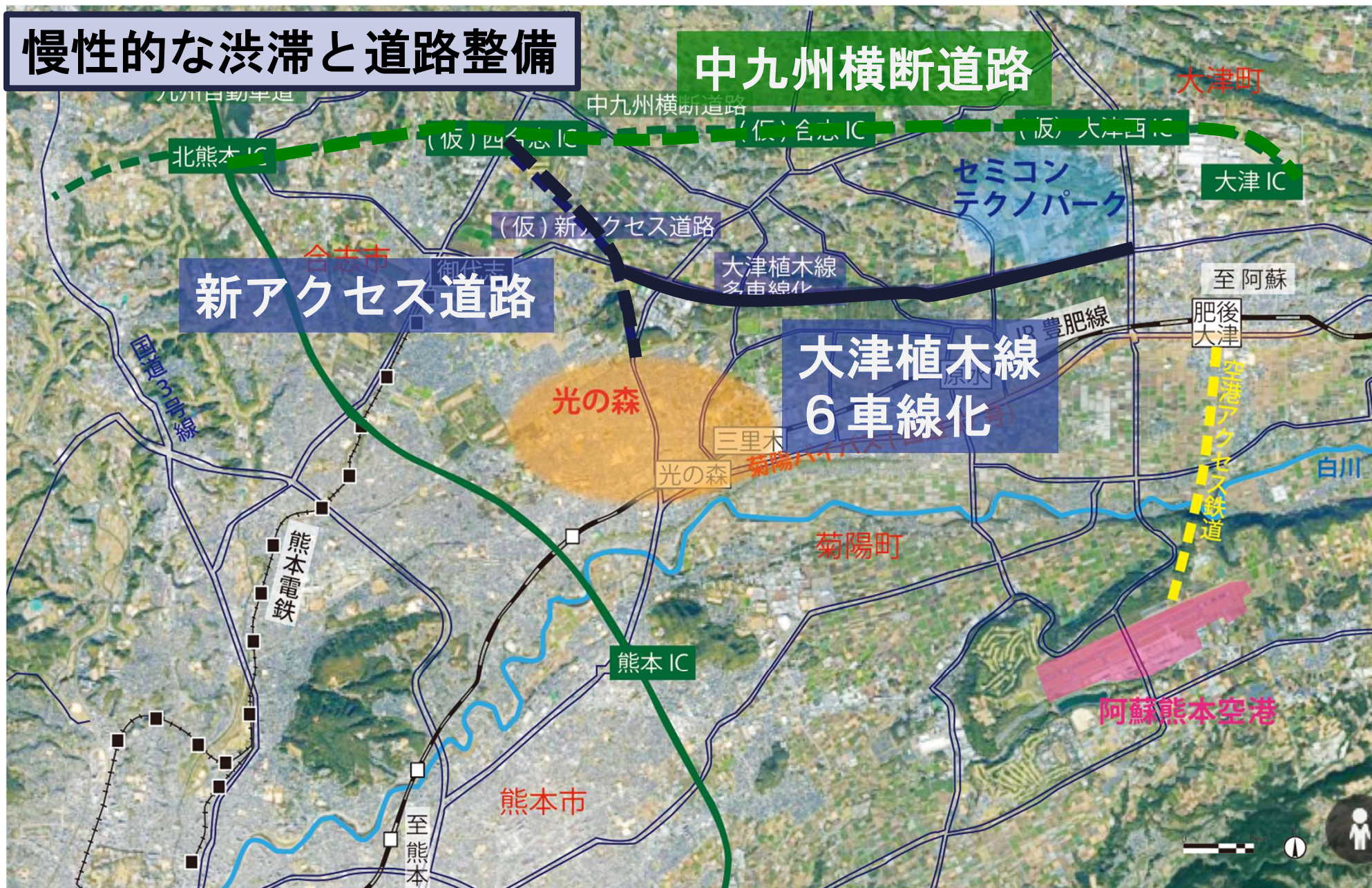


2. 熊本・菊池郡を取り巻く交通の現状と課題

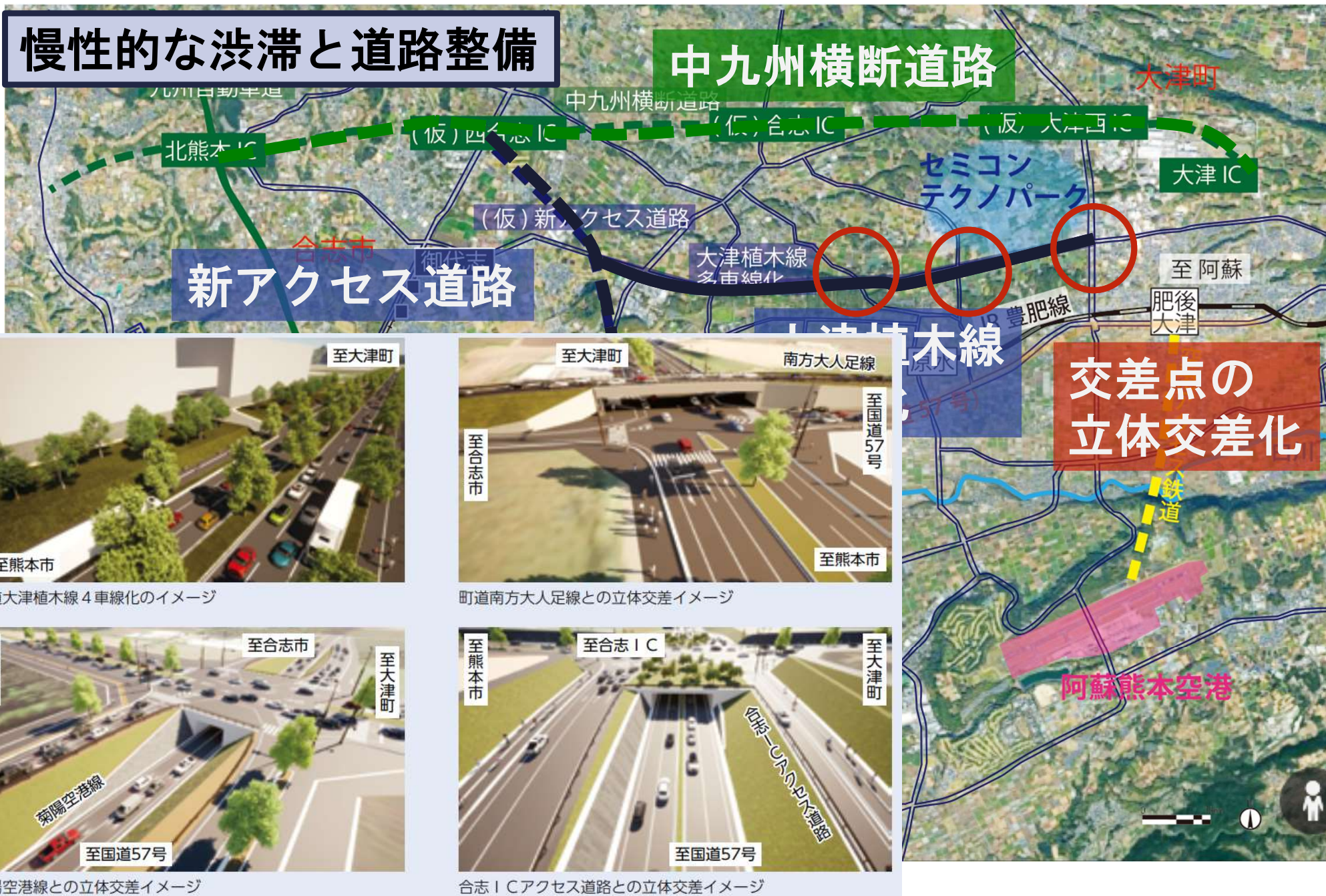
慢性的な渋滞と道路整備



2. 熊本・菊池郡を取り巻く交通の現状と課題

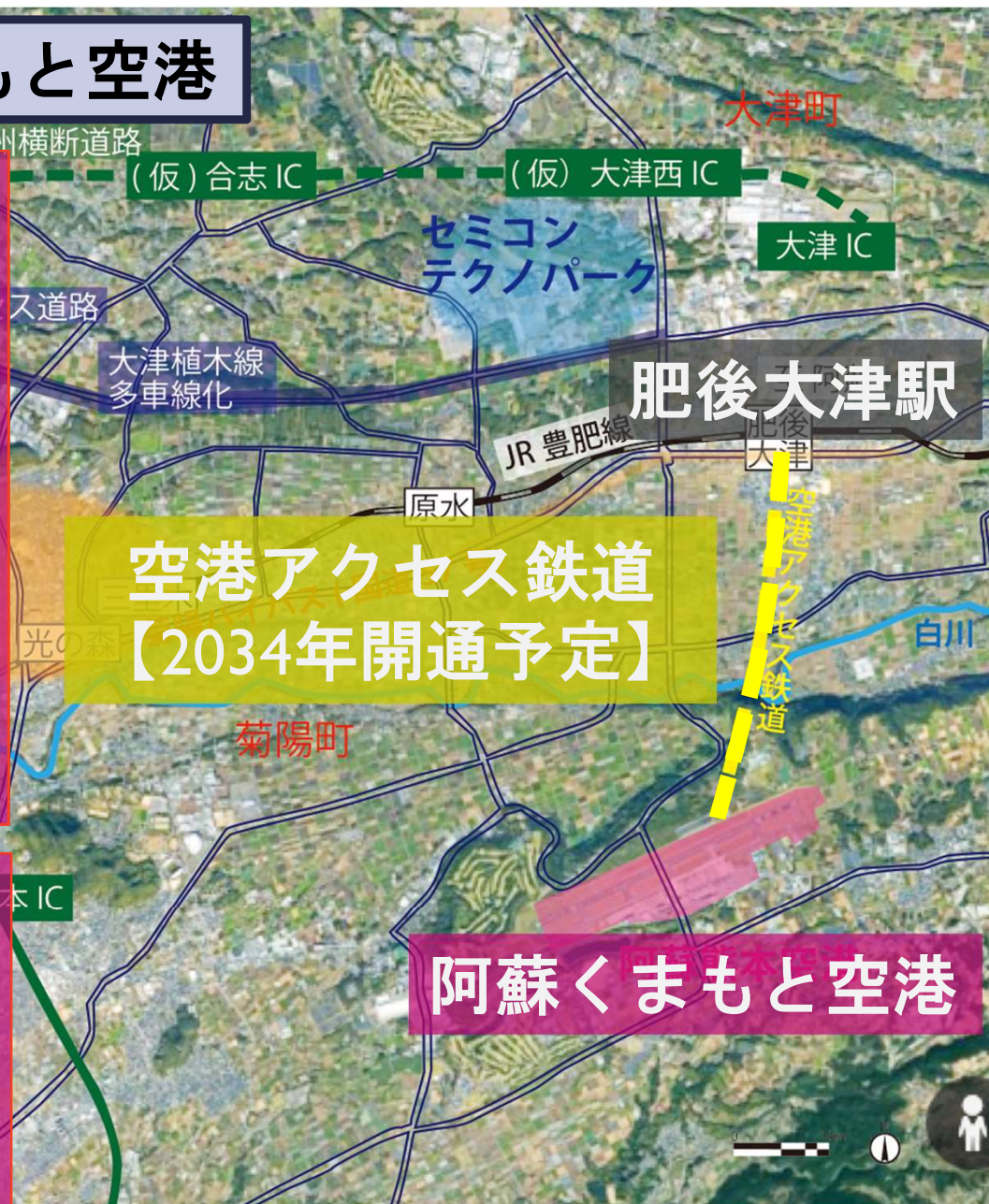
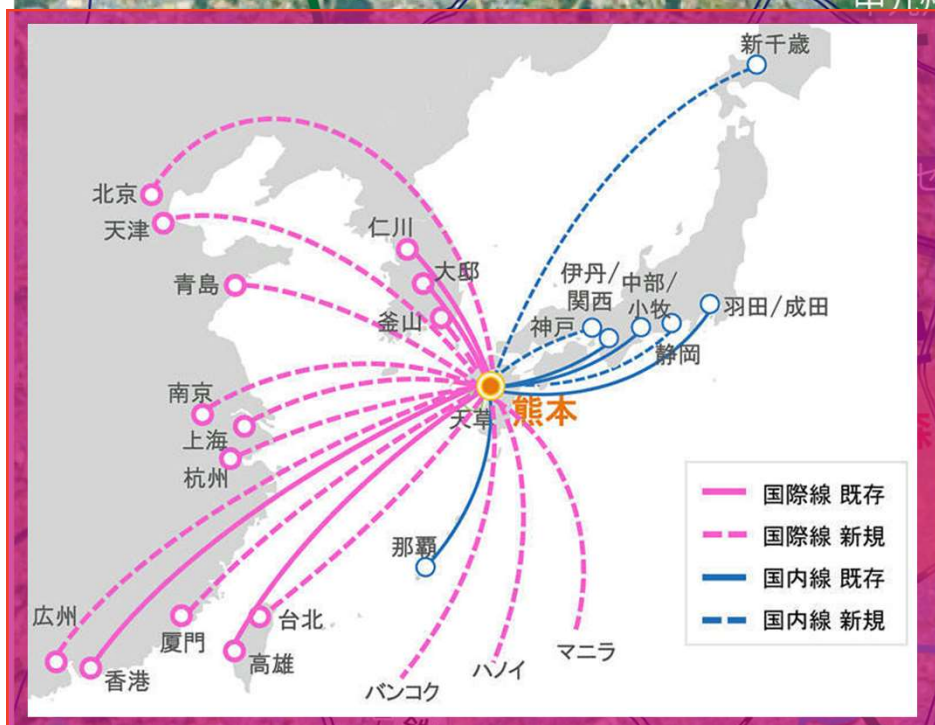


2. 熊本・菊池郡を取り巻く交通の現状と課題



2. 熊本・菊池郡を取り巻く交通の現状と課題

アジアとつながる阿蘇くまもと空港



2. 熊本・菊池郡を取り巻く交通の現状と課題

地域の交通

コミュニティバス「きゃろっぴー号」



菊陽町のコミュニティバスはルートが複雑なことや運転士不足などが問題となっている。

空港ライナー



阿蘇熊本空港と阿蘇大津駅を約15分で結ぶバスが毎日無料で運行している。

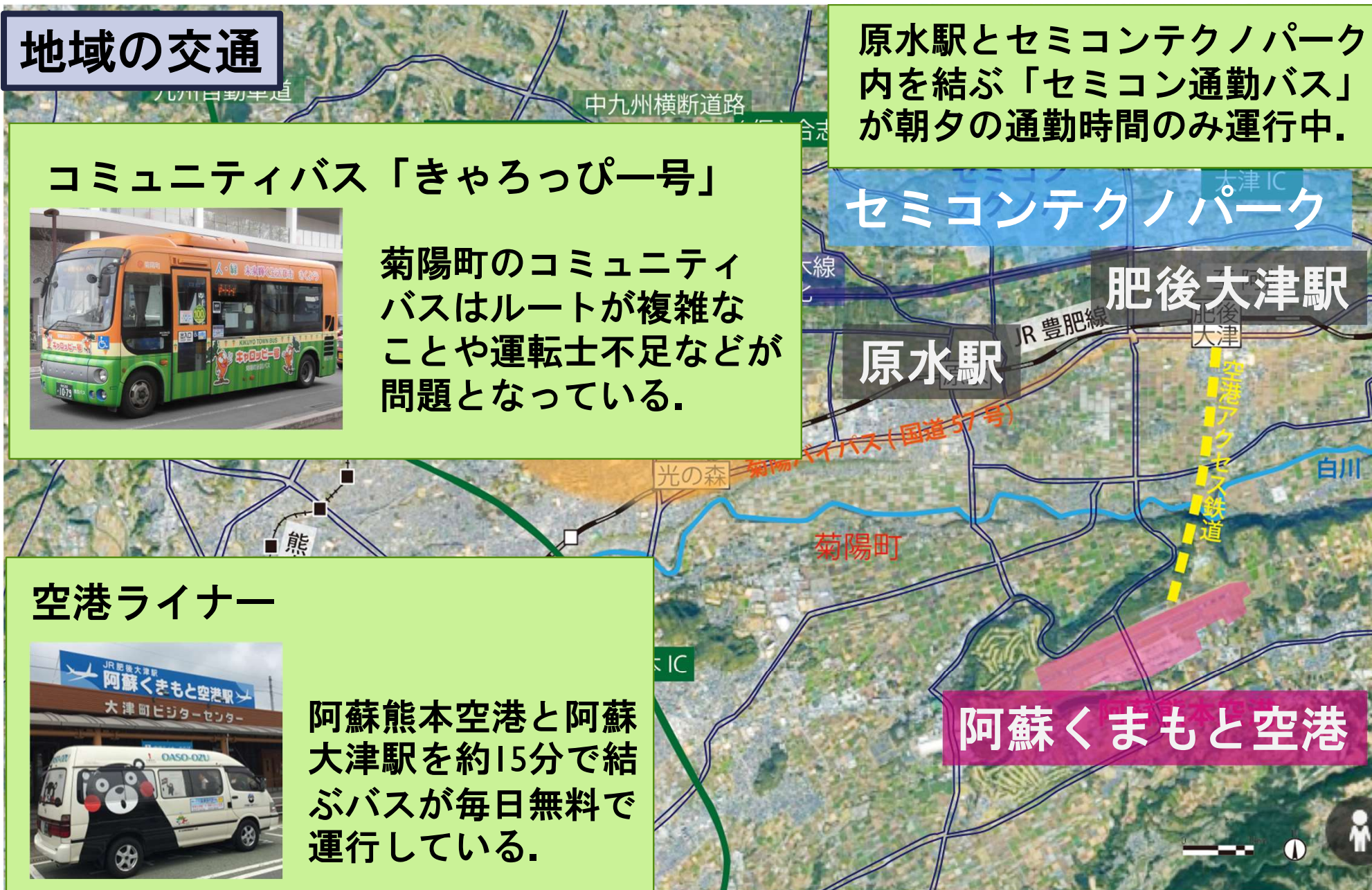
原水駅とセミコンテクノパーク内を結ぶ「セミコン通勤バス」が朝夕の通勤時間のみ運行中。

セミコンテクノパーク

肥後大津駅

原水駅

阿蘇くまもと空港



2. 熊本・菊池郡を取り巻く交通の現状と課題

課題のまとめ

- ◇渋滞対策として主に道路整備が計画されており，
訪日外国人の多くが利用する公共交通機関の整備が不十分．
- ◇それぞれの交通施設では様々な取り組みがなされているが，
交通機関同士の連携がとれていない．
- ◇特に地域の足となるバスの便数が少なく，わかりにくさが問題．

3. 提案

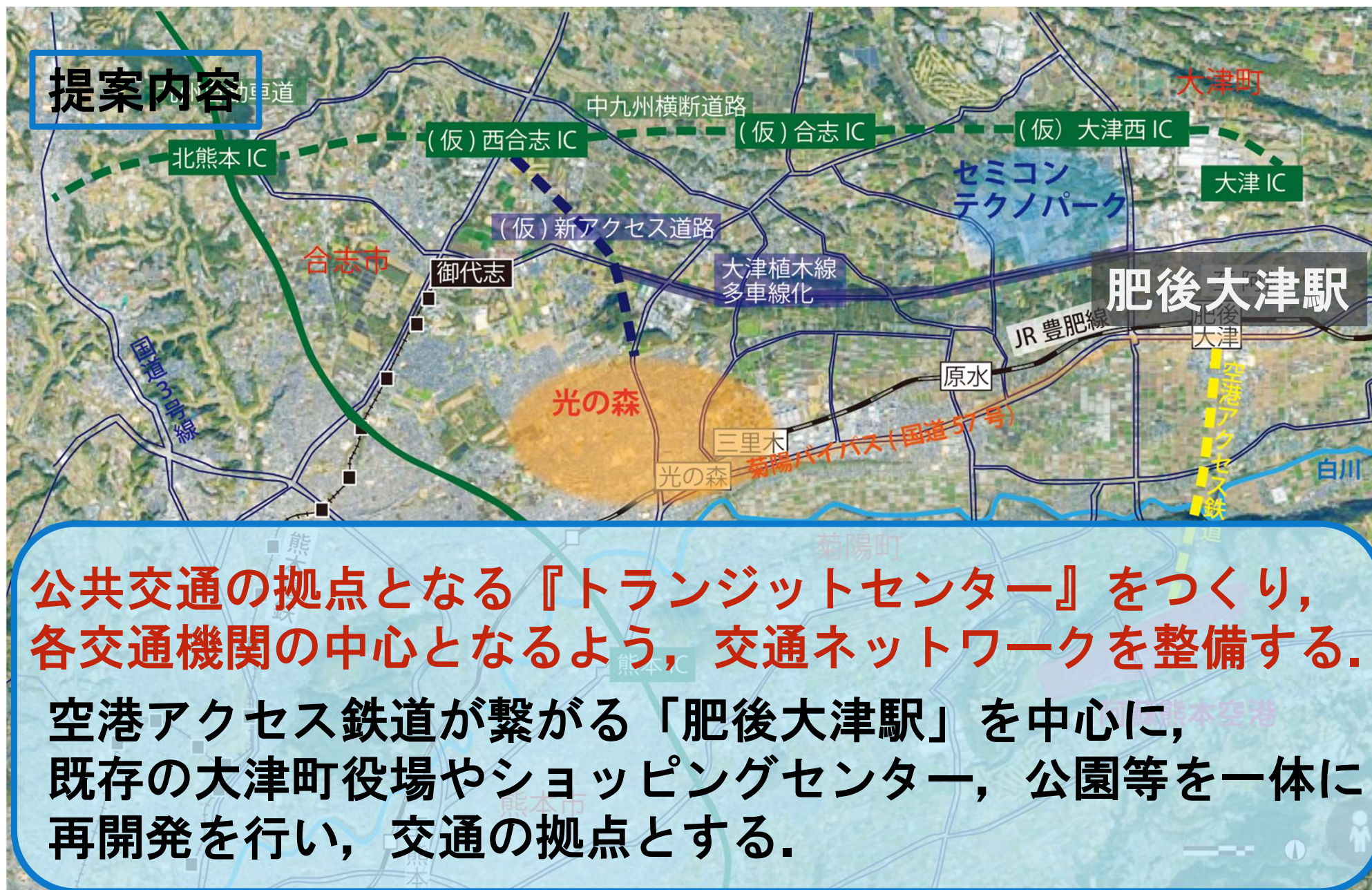
提案内容

公共交通の拠点となる『トランジットセンター』をつくり、
各交通機関の中心となるよう、交通ネットワークを整備する。

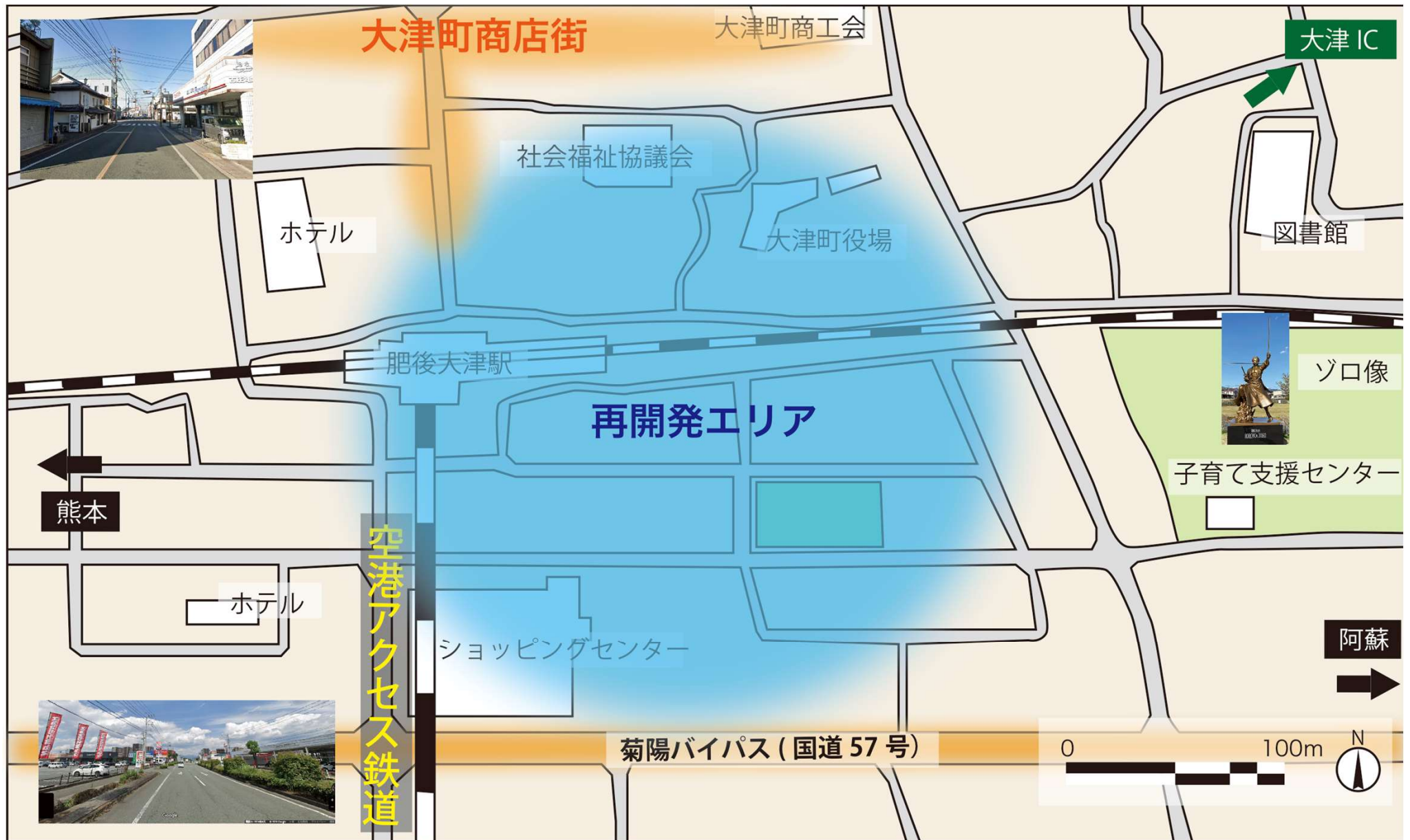
熊本市の交通の中心
「桜町バスターミナル」



3. 提案



3. 提案



3. 提案

◆中・長距離を結ぶ交通結節点



【2034年開通予定】
空港アクセス鉄道

空港アクセス鉄道の開通や、パークアンドライドの実施で、鉄道の利用が増える。
また、中九州横断道路大津ICが近く、高速バスの活用で熊本や福岡などの各主要都市とつながる。

3. 提案



現在運用中の、路線バス、コミュニティバス、セミコン通勤バスを一体的に考え、バス路線の再編を行う。トランジットセンターを拠点とすることで、わかりやすく利便性が向上する。

3. 提案



大津町役場，図書館，子育て支援センター，公園等の公共施設やショッピングセンターと一体的に整備することで，この場所に暮らす人々，新たに暮らし始めた人々の憩いの場となる．また大津町商店街との回遊性が生まれ，歩いて楽しめるまちづくりを目指すことができる．

3. 提案



鉄道の利用で阿蘇駅まで30分，熊本駅まで40分でアクセスできる．周辺にはホテルや飲食店，ワンピースゾロ像もあり，県北東部の観光拠点となる．

4. おわりに

JR肥後大津駅を熊本県北東部の交通の中心と位置づけ、公共交通の一体的な整備を行うことで、菊池郡の交通渋滞の解消や、わかりやすく使いやすい公共交通のネットワークが生まれる。

もともと暮らしている地域住民や新たに住み始めた人々、仕事や観光で一時的に訪れる人々など、全ての人が過ごしやすいまちづくりにつながる。